

西 ～にし～

Good News 特集号

■第五商業高等学校「オンライン授業の確立と実践」

本校では、3年前より Classi を導入しています。学習の課程や成果などの記録機能として、主にポートフォリオ機能を活用しており、学校が臨時休業となったことで、さらに生徒の Classi 活用の機会が多くなりました。

年度当初、職員間では、学習習慣が乱れることや、6月から始まる資格の検定に間に合わなくなるのではないかと、という共通の危機感から、すぐにオンライン授業の準備を開始し、4月の第三週目には一部の学年で Zoom による双方向型のオンライン授業や HR を開始しました。

5月11日の週からは、生徒は、ほぼ全ての教科で Zoom を利用した双方向型のオンライン授業、もしくは YouTube を利用したオンデマンド型のオンライン授業を受けてから課題に取り組むことが可能となりました。また、さらなる工夫として、配信方法や課題をまとめてHP上に示すことで、生徒及び保護者に分かりやすく伝わるようにしました。

ICT やデジタルコンテンツに詳しい教員が、オンライン授業を率先して行うとともに、他の教員をサポートして、学校全体で進めたため、5月末までに、YouTube へのアップロードは、短いものも含めて100本近くに上り、現在も、新たにアップロードされています。これも、校長の「生徒のために、できない理由を探すより、まずはやってみよう」という力強い言葉があったからです。

本校では、新型コロナウイルス感染症対策を進める中で、オンライン授業の確立について、新たな可能性を見出すことができました。生徒は、オンライン授業で学ぶとともに、学校でより深い学びや、教科横断的な学びができるなど、可能性は広がります。文科省が推進している Society5.0 に向けた STEAM 教育に向け、大きな一歩になり得ると感じています。

(主幹教諭 荒井 久美)



Zoom によるオンライン授業の様子



YouTube 配信の様子



東京都西部学校経営支援センター

〒190-0022 東京都立川市錦町4-6-3 東京都立川合同庁舎4階

電話 (管理課) (042) 527-6590

(経営支援室) (042) 527-6980 ファクシミリ (042) 527-6468